

第40回中央委員会

「村田きょうこ」必勝へ向けてなど 議案全て満場一致で確認



7月参院選では連合候補のトップで得票をすれば必ず当選する。JAMにはその力があると信じている。JAMの総力を結集し、「村田きょうこ」必勝に向けて団結してガンバロー

JAMは次年度活動方針・予算骨子、政策実現活動として7月の参議院選挙「村田きょうこ」必勝へ向けての取り組み、2022年春季生活闘争中間総括などを討議した第40回中央委員会を5月27日東京・連合会館・Web併用で開いた。

中央委員109人、役員・地方書記長・傍聴など総勢223人が参加し、一般活動報告、中間会計報告・監査報告と5本の議案それぞれ満場一致で確認された。

冒頭、安河内会長は「新型コロナのパンデミック禍でも雇用調整助成金を最大限活用し雇用と賃金両方が守られた。一方、組織拡大の運動が止まってしまった。JAMは一人ひとりの働く仲間に寄り添い、誰一人取り残されない社会をめざし、ものづくり産業で働く仲間の結集軸をつくっていききたい。7月の参議院選挙まであとわずか。全ての活動に『村田きょうこ必勝』を加え、投票日までに『村

田きょうこ』と何度も口にする事ができるかが勝負である。最後の最後まで『村田きょうこ必勝』に向けて頑張りましょう」などあいさつした。

議長は鈴木光敏 中央委員（JAM神奈川・J-TREC労組・下写真右）、齋田周作 中央委員（JAM東海・KYB労組・同左）が務めた。

中央委員会終了後は、3000人が結集した「村田きょうこ総決起集会」を開いた。

